活動状況のお知らせ

8月　活動報告			9月　活動報告		
2	火	介護保険集団指導	1	木	地域での看取り講演会
4	木	20周年プログラム会議・ICT部会	4	日	20周年イベント(常滑市民文化会館)
5	金	夏休み地域子ども安心生活支援事業1＊	9	金	地域カフェ打ち合わせ
		中日新聞取材・カフェ打合せ			訪問担当者会議
6	土	波の音こども園夏祭り・デイハウス定例会	10	土	デイハウス定例会
7	日	街づくり講座・理科教室	12	月	あかりデイ食事定例会・企画会議
8	月	20周年会議	13	火	デイハウス定例会
9	火	知多保健医療会議	14	水	障害福祉くらし部会・地域カフェ
10	水	地域カフェ(きらりティールーム)	15	木	常滑市三部会会議・傾聴定例会
		日本福祉大学サービスラーニング4名	16	金	地域包括ケア研修会
12	金	夏休み地域子ども安心生活支援事業2＊	23	金	運営委員会
13	土	樽水盆踊り/手伝い	26	月	サポちた理事会・きらり会議
16	火	20周年プログラム会議	28	水	障害くらしワーキング部会
17	水	中日新聞取材	29	木	役員会
18	木	民生委員推薦会議・デイ部会	30	金	南部包括地域ケア会議
		訪問担当者会議・20周年プログラム会議			
19	金	20周年文化会館打ち合わせ・運営委員会			
		夏休み地域子ども安心生活支援事業3＊			
22	月	きらり会議			
23	火	ひだまりの里から見学			
26	金	20周年会議			
		夏休み地域子ども安心生活支援事業4＊			
27	土	20周年プログラム会議・むらさき野苑夏祭り			
29	月	ドライバー研修			
30	火	市民協働委員会			
31	水	セカンドハーベスト会議・20周年会議			

1,2,3,4＊　夏休み地域子ども安心生活支援事業
親が仕事で子供の面倒が見られないようなとき、変わって子供の宿題をみたり昼食の準備をしたりする事業／この夏初めて、社協・知多学園とあかりとの共催で、きらりのティールームで今年初めての開催となった。

ご寄付をありがとうございました
あかりはいろいろな方のお力をいただきながら活動しています。
今回は２０周年のお祝いも多くの方からいただきました。大切に使わせていただきます、ありがとうございました。

			8月	9月
たすけあい	在宅・子育て	活動時間	144	134
		利用者数	29	30
	移　動	活動時間	127	119
		利用者数	35	34
介護保険	訪問介護	利用時間	605	583
		利用者数	88	90
	居宅介護支援	利用者数	85	88
	あかり	利用者延数	176	197
	きらり	利用者延数	152	163
障がい福祉等サービス		利用時間	95	94
		利用者数	23	23
地域交流	おいで屋	参加人数	78	105
	きらり	参加人数	548	583
	傾聴ボラ	利用者数	43	43

賛助会員（１０月２５日現在）	
磯村　武之	中村　由紀
(株)陽日輝	沼田　一恵
今津　久美雄	深谷　美貴
深海　美奈子	（順不同・敬称略）

会員数（１０月２５日現在）	
正会員	９４名
賛助会員	１３９名＋４団体
利用会員	８０名
合　計	３１３名＋４団体



発　行
常滑市塩田町 2-135
特定非営利活動法人
あ　か　り
TEL/３５－４１８５
FAX/３５－６８６２
http://akari-npo.jp/
２０１６年１０月
８６号

あかり

デイサービス　あかりときらり



日々の暮らし合同作品展

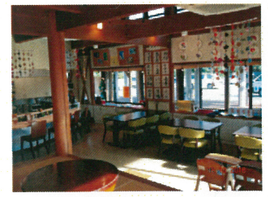


あかりときらりの通所介護ではご利用者さんたちは歌をうたったり体を動かしたりしてお一人お一人のペースに合った時間を過ごしています。絵や書を描いたり細かな手芸作品も作ります。
今回ティールームで、あかりの２つの通所施設のご利用者さんたちの作品展を開催しました。色彩感覚も素敵ですし、何より書は昔取った杵柄か、素敵な字です。
今回の展示は１０月で終了ですが、ティールームでは地域の方のいろいろな作品を展示しています。きらりでお待ちします。

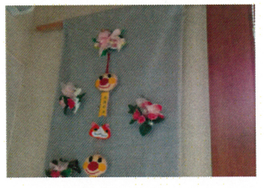
























街かどサロンきらり　催し物ご案内

☆**ティールームギャラリー**　《水・土・日・祝日は休み／9:30～15:30までオープン》

ＣＦクラブ秋季写真展	１０月３１日（月）～１２月２日（金）
花の絵手紙（伊藤富久司）展	１２月５日（月）～１２月２２日（木）
山下　玉稀　書展	２９年１月５日（木）～１月２７日（金）

☆**冬のパン教室**　１２月７日（水）９：３０～１２：００

≪ティールーム、年末年始のお休み・・１２月２３日～１月４日まで≫

問い合わせ先；ＮＰＯ法人あかり　　ＴＥＬ；３５－４１８９

NPO法人あかり　２０周年記念事業

ドーンと元気に、これからも



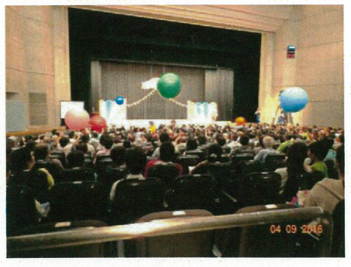
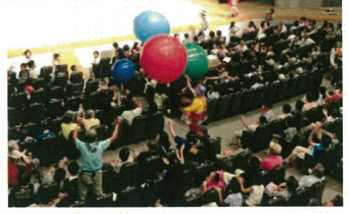











９月４日（日）、常滑市民文化会館において「ＮＰＯ法人あかり　２０周年記念事業」を行ないました。
テーマは毎度おなじみ≪ドーンと元気に、これからも≫。
演目は第１部、クラウンファミリー・プレジャーＢの楽しいステージ、第２部、そのプレジャーＢの創立者、大棟耕介氏講演の２部構成で行いました。
ロビーでは時間前に並んでくださった人達へ、２名のクラウンが面白おかしくサービスをして下さいました。お待たせの時間も決して退屈はなかったと思います。
そしてロビーにはデイサービスの利用者さんの作られた作品群を展示して皆さまに見て頂けるようにしました。
第１部の舞台では７名のクラウンが所狭しと動き回ります。そして観客も動員して、ちびっこたちが舞台でクラウンの相手をしてくれたり、客席に投げられた大きなボールで舞台とのやり取りも行なったりして、見るだけではなく参加もあり、賑やかで笑いの絶えない舞台でした。
第２部の大棟氏の講演については下記をご覧ください。

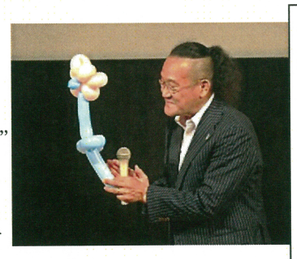
“幸せの黄色いレシート”の活動をご存知でしょうか

イオンスーパーの行なっている黄色いレシート活動をご存知ですか。サポートを必要としているボランティア団体と、「応援したい」という気持ちを持つお客さまを結ぶ取り組み、それが「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」です。



毎月１１日のキャンペーンの日に、レジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのＢＯＸへ投函すると、そのレシートの合計金額の１％をそれぞれの団体に還元するというシステムです。
では、あかりとイオンとの、関係は？
イオンは①福祉の推進 ②環境保全・環境学習の推進 ③街づくりの推進 ④文化・芸術の振興 ⑤子どもの健康と安全の、５つのテーマに沿って、様々なボランティア団体に支援しており、あかりもそのうちの一つなのです。あかりでは既に１度、その助成金をいただいており、防災用の備蓄食料を購入しました。今後も防災用品の購入に充てていく予定です。
１１日、イオンへお買い物に出かけた折には黄色いレシートをあかりのボックスへ入れてください。

クラウンの力って凄いと感じた



大棟（おおむね） 耕介（こうすけ）氏
有限会社 プレジャー企画
代表取締役会長
ＮＰＯ法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長

今回の２０周年事業では第１部、第２部と分けて２部をを大棟耕介氏の“笑いの力 ～ホスピタル・クラウンの現場から～”を行ないました。

《大棟さんの講演より》

ホスピタル(病院)・クラウン(道化師)とは、病院に訪れ患者さんに笑いを届ける。笑いには人を癒す力があるそうです。
スクリーンに映し出された映像ではクラウンが病室へ入るとたちまち子供たちの表情が明るく変わり、小声で話していた子供の声は大きくなり、笑い声もあがります。それを見て付き添いのお母さんたちの涙ぐむ姿にはクラウンの力の大きさを感じました。



機関銃のように話し、いろいろな話題で盛り上げながら、おでこに、初めはパイプ椅子、その後だんだんに大物に。そして、とてつもなく大きく重そうな脚立を乗せ始めた大棟さん。その姿はまさに道化師。マイクを手から離し地声で客席に語りかけます。拍手と笑いが起こった場内は和やかなムードに包まれました。クラウンについての評価は日本ではあまり高くありませんが、海外ではすっかり定着している上、能力の高い人の職業だそうです。大棟さんも日々の努力を惜しまず精進される方なのだなと思いました。
ホスピタル・クラウンの活動、これからもずっとずっと続けて頂きたいと思いました。そして私も利用者さんに笑顔や元気を届けられる、そんなあかりの一員でありたいと強く思いました。

訪問介護員　竹内　千波